

平成元年度漁業後継者対策事業

県では、新しい知識と技術を持った漁村の人づくりが急務となっているため、組織的な学習や交流活動をととして相互の緊密な連携と情報交換を行い、漁業後継者としての地域自立経営型漁業者を育成することを目的として漁業後継者対策事業を実施している。

ここでは、平成元年度漁業後継者対策事業の実施状況について報告する。

1. 漁村青少年協議会

この事業は、グループ活動の自主的な運営を助長するため、グループの代表者を主体に漁業士、市町村及び漁業団体の職員並びに学識経験者をもって構成する。

漁村青少年協議会は、グループの意向の集約、活動計画の調整及び活動実績の評価等を行なうとともに、漁業後継者対策事業計画や実施状況について協議し、漁村の青少年グループ活動の健全な育成を図るために、本島地区、宮古地区、八重山地区においてそれぞれ3回ずつ協議会が行なわれた。

本年度は、協議設置要綱を改正（平成元年8月29日）し委員の任期を2年から3年に、委員に指導漁業士を追加して11月14日新委員18名が発令された。

沖縄県漁村青少年協議会委員名簿

本島地区委員

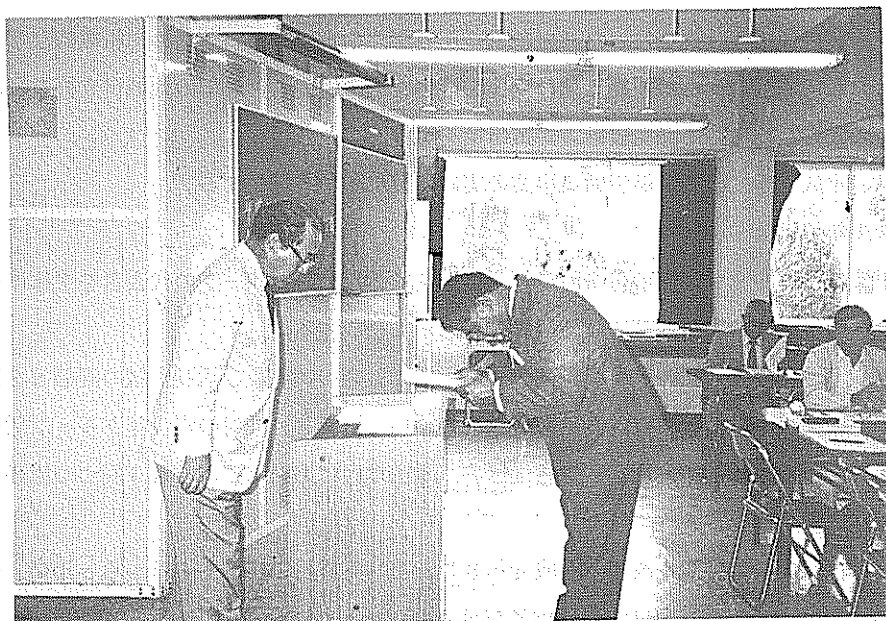
氏 名	代 表 区 分	現 職 名
金 武 勝太郎	学識経験者	沖縄水産高校 教 諭
比 嘉 和 義	漁村青少年グループ代表	沖縄県漁青連 委員長
比 嘉 行 三	" "	国頭漁協 青年部長
糸 数 行 久	" "	知念村漁協 青年部長
比 嘉 政 次	漁業団体の職員	沖縄県漁連企画指導課係長
比 嘉 義 規	" "	恩納村漁協営漁指導係
我 部 政 佑	指導漁業士	沖縄県指導漁業士
玉 城 雅 夫	市町村の職員	糸満市役所水産係長

宮古地区委員

氏 名	代 表 区 分	現 職 名
川 満 雅 夫	学識経験者	宮古水産高校 教諭
根 間 登志夫	指導漁業士	沖縄県指導漁業士
浜 川 幸 治	漁村青少年グループ代表	伊良部町漁協青年部
浜 元 晃	漁業団体の職員	池間漁協 専務
下 地 弘 文	市町村の職員	平良市役所水産課振興係

八重山地区委員

氏 名	代 表 区 分	現 職 名
石 橋 久	学識経験者	日裁協八重山事業場 場長
吉 村 乗 勝	市町村の職員	石垣市役所水産課漁政係長
上 原 亀 一	漁業団体の職員	八重山漁協管理課課長
池 田 福 清	漁村青少年グループ代表	八重山漁協青年部長
金 城 一 雄	" "	八重山漁協青年部 顧問



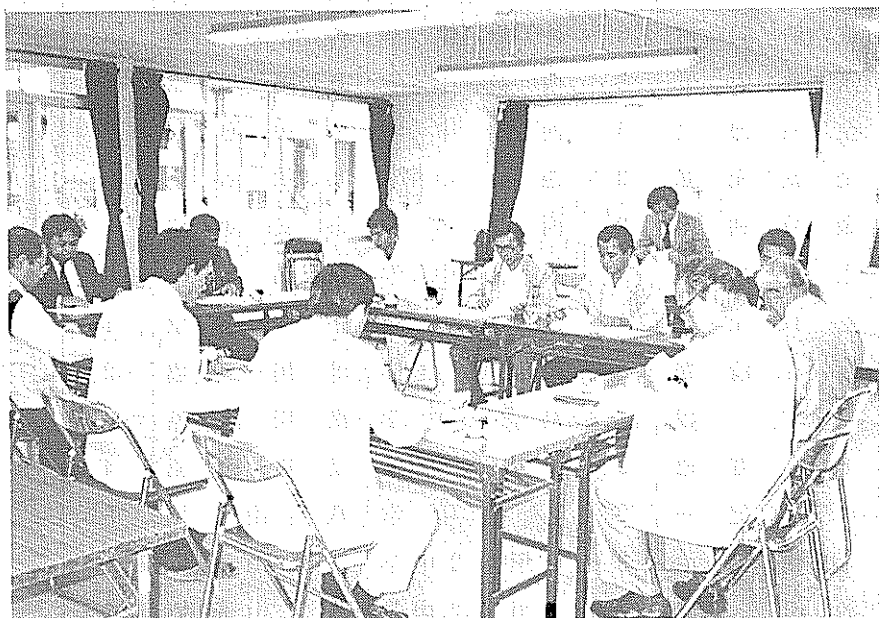
新委員の辞令交付式



辞令交付後、会長に選任された比嘉義視氏



第3回協議会であいさつする所長



後継者対策事業について活発な討議を行なう

2. 少年水産教室（夏期学級）

少年水産教室は、義務教育課程にある生徒（主に中学2～3年生）を対象に水産に関する初歩的知識、技術及び後継者育成について集団指導又は教材の配付を行なっている。今年度も生徒の夏休みを利用して普及所の宿泊施設で宿泊しながら、水産高校の先生を講師に、5日間の夏期学級を実施した。

(1) 場所及び期間：沖縄県水産業改良普及所 平成元年7月24日～7月28日

(2) 少年水産教室受講者名簿

番号	受講者氏名	学年	学 校 名	漁 協 名	部屋
1	仲 田 彰 次	3	伊 是 名 中 学	伊 是 名 漁 協	1
2	兼 元 正 典	3	伊 是 名 中 学	伊 是 名 漁 協	2
3	前 川 国 清	3	伊 是 名 中 学	伊 是 名 漁 協	3
4	東 江 栄 治	3	伊 是 名 中 学	伊 是 名 漁 協	4
5	新 垣 成	2	伊 江 中 学	伊 江 漁 協	5
6	大 城 康 隆	2	伊 江 中 学	伊 江 漁 協	1
7	上 原 哲 祥	3	仲 里 中 学	久 米 島 漁 協	2
8	吉 原 智 秋	3	仲 里 中 学	久 米 島 漁 協	3
9	高江洲 津世志	3	仲 里 中 学	久 米 島 漁 協	4
10	佐 伯 尚 樹	3	仲 里 中 学	久 米 島 漁 協	5
11	玉 井 栄 俊	3	西 崎 中 学	糸 満 漁 協	1
12	金 城 博 之	3	西 崎 中 学	糸 満 漁 協	2
13	金 城 光 弘	3	西 崎 中 学	糸 満 漁 協	3
14	金 城 利 典	2	西 崎 中 学	糸 満 漁 協	4
15	上 原 博 輝	3	糸 満 中 学	糸 満 漁 協	5
16	上 原 元 樹	3	糸 満 中 学	糸 満 漁 協	1
17	東 江 清 朝	3	具 志 頭 中 学	港 川 漁 協	2
18	玉 城 綾	2	具 志 頭 中 学	港 川 漁 協	3
19	上 原 健 道	2	具 志 頭 中 学	港 川 漁 協	4
20	仲 里 健 一	2	石 垣 中 学	八 重 山 漁 協	5
21	玉那覇 英 治	3	石 垣 第 2 中 学	八 重 山 漁 協	1
22	池 田 光	2	石 垣 第 2 中 学	八 重 山 漁 協	2
23	池 田 剛	2	石 垣 第 2 中 学	八 重 山 漁 協	3
24	池 田 光 将	2	石 垣 第 2 中 学	八 重 山 漁 協	4

(3) 時間割表

平成元年7月24日～7月28日

月日	曜日	時間	6	7	8	9	30	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21時
7月 24日	月	起 床	ラジオ 体操	朝 食	開校式 準備	開校式	水高紹介	オリエン	テーシ ョン	黒潮の ビデオ	昼 食	無線実 習通信 機高	器実習 水高	くり舟 操船実 習	夕 食	自由時 間	室長会 議	就 寝	
25日	火	起 床	ラジオ 体操	朝 食	ロープ結 索実習 水産高校 教諭				漁具製 作実習	昼 食	漁具製作 実習 水産高校 教諭				夕 食	自由時 間	室長会 議	就 寝	
26日	水	起 床	ラジオ 体操	朝 食	水泳訓練 及び救急 法 {水産高 校教諭}				魚類処 理加工 実習 {水産試 験場}	昼 食	魚類処 理加工 実習 {水産試 験場}	レクリ エーシ ョン	夕 食	自由時 間	説明会 ビデオ 室長会 議	就 寝			
27日	木	起 床	ラジオ 体操	朝 食	沖縄県栽 培漁業 センター 見学				昼 食	北部養殖 場見学 塩屋の魚 類養殖				さよなら 當火		就 寝			
28日	金	起 床	糸満漁 協見学 食	朝 食	感想文	指導漁 業士	の体験 講話	閉校式	終了証 授与										

(4) 感想文

仲里中学校 3年 佐伯尚樹

僕が少年水産教室に参加して初日目は、開校式と自己紹介をして、そのあと黒潮のビデオを見て、くり舟操船の実習をしました。くり舟競争をしたあと食べたぜんざいがおいしかったです。夕食後自由時間に友達ができてよかったです。

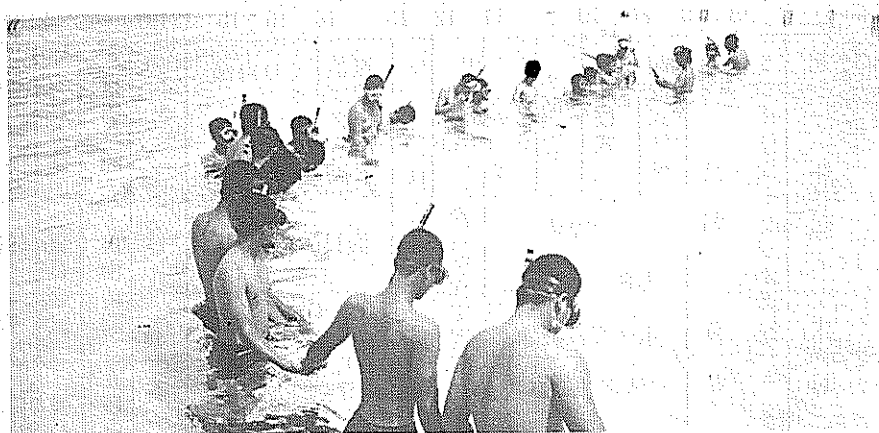
2日目は、ロープ結索実習と漁具の製作実習を水産高校でやりました。ロープ結索実習はいろいろな結びかたを習いためにになりました。漁具製作実習はあみを作ってこれも又、ためになったと思います。

3日目は、水泳訓練と魚類処理加工実習とレクリエーションでした。水泳訓練は、水産教室の中でいちばん楽しかったです。

魚類処理加工実習は、カツオの三枚おろしでなかなかうまくいかなかったです。レクリエーションは野球をしてみんなと楽しくプレイしました。

4日目は、沖縄県栽培漁業センター見学、北部養殖場見学などをしました。そこでは、タマン、チンなどの魚とシャコガイなどを見学しました。

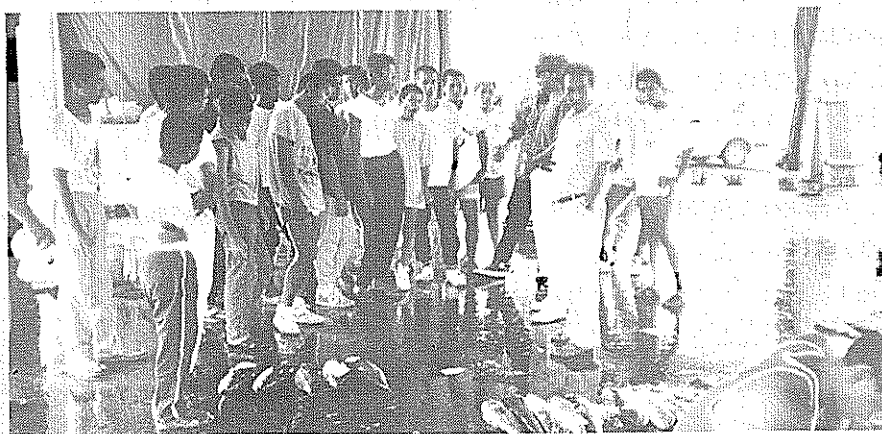
この5日間をとうして、いろいろなことを学んで友達をつくり、友情も広げてとても有意義な5日間でした。



沖縄水産高校のプールで、シュノーケルを使ったもぐり実習風景



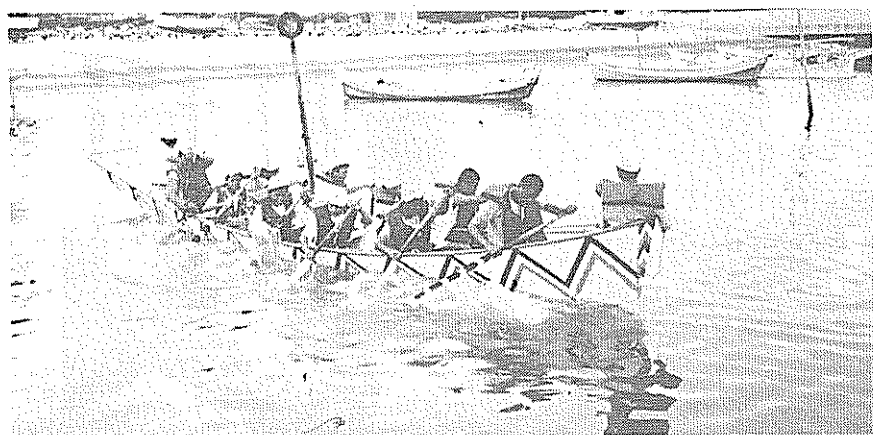
魚類処理加工実習。家でも手伝いできるかな。



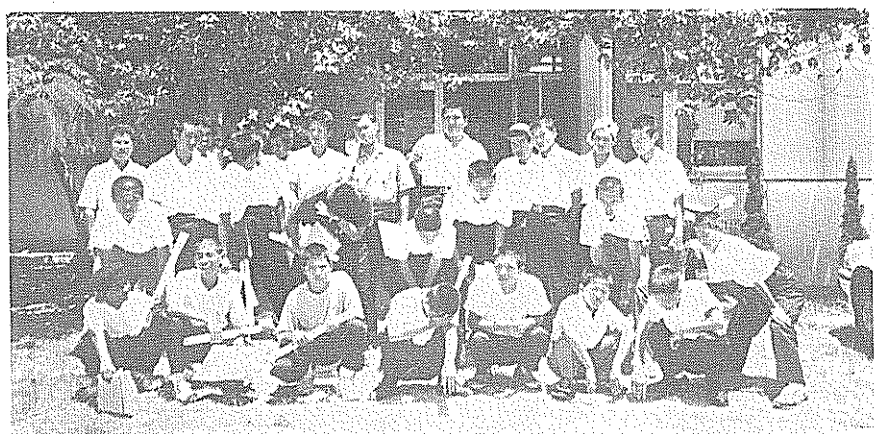
糸満漁協セリ見学、魚の名前もいろいろあるなあ！



漁具製作実習で網の作り方を実習する。 池田君はバッチリできたかな？



ハーリー大会？ まじめにこげよ



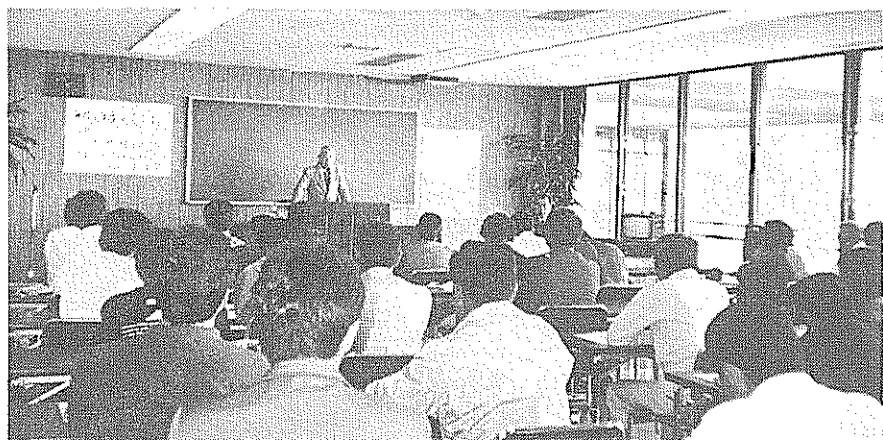
5 日間の水産教室でたくましくなった終了生の皆さん

3. 交流学習会

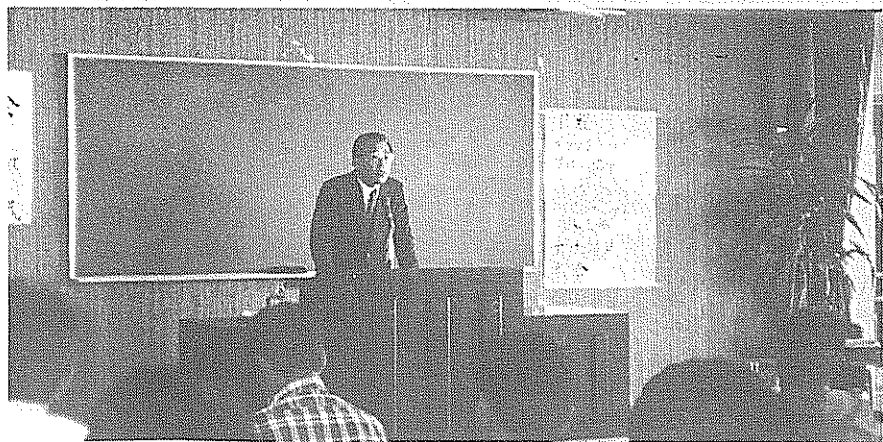
この事業は、地域振興を図るため地域における未開発の技術又は経営手法の導入にあたって、後継者自らが地域の特定課題又は技術内容を十分理解し得よう専門家を招き集団学習を行うものである。

今年度は、11月27日名護市いこいの村おきなわにおいて、講師に神奈川県横浜市漁業協同組合専務の天田 茂氏を招聘し、東京湾のシャコ資源管理のため柴地区の漁業者が実践した2勤1休制を中心に『資源管理型漁業の実践について』の演題で講演会を行った。

当日は漁協青年部、研究グループ、漁協役職員、市町村水産担当職員、水産団体職員47名が参加し、活発な質疑応答と討議が行われ、また学習会後の懇談会では相互の親睦を深めた。



開会のあいさつを行なう新垣所長



資源管理型漁業の実践について講演を行なう横浜市漁協専務 天田 茂氏

4. 青年水産教室

この事業は、漁協青壮年部、研究グループを対象に漁業技術、増養殖技術、および漁業経営等に関することについて講演会を開催し、技術の向上に寄与することを目的に開催した。

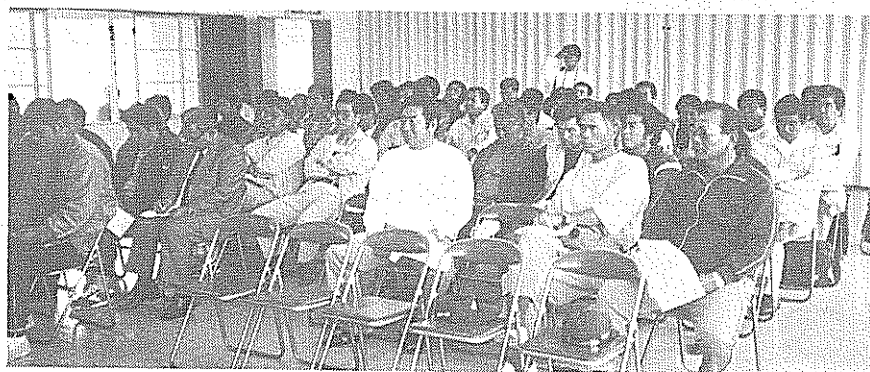
今年度、第1回目は平成2年1月17日に那覇市の水産会館において長崎県漁協青壮年部連合会会長の新吉屋博氏を招き『漁協青年部実践活動について』と題して講演会を実施した。当日は漁村青壮年婦人活動発表大会と同時開催ということもあって、参加者も多く意見交換では時間がたりない程活発な講演会となった。

第2回目は、平成2年2月13日糸満漁協漁民研修室において大都魚類株式会社大物部副部長の竹内賢相氏を講師に招聘してマグロ、カジキ類の市場動向や鮮度保持など『水産物の流通について』と題して講演会を開催した。当日は、パヤオ漁業を行なっている青年漁業者を中心に漁協の役職員、行政の職員49名が参加し有意義な講演会であった。

第3回目は、平成2年3月23日水産業改良普及所会議室において沖興水産(株)社長の金城興太郎氏を講師に招いて『水産物流通の現状と将来について』と題して講演会を開催した。



世界地図をもとにマグロの流通を説明する竹内先生



メモをとりながら熱心に受講する参加者

5. 第14回沖縄県漁村青壮年婦人活動実績発表大会

この事業は、漁村青壮年および婦人、研究グループが自主的な活動実績を発表し、相互の知識と技術の交流を図り、活動意欲を高めるとともに地域の生産技術の向上、経営の改善に寄与することを目的に開催した。

今年度は、平成2年1月17日に那覇市の水産会館において沖縄本島・宮古・八重山から次の発表者及び発表課題により大会が開催された。今年度の大会参加者は、252名プログラムに全体討議を取り入れたことで発表課題の内容が深められ、発表者・参加者が一体となった大会となり活況を呈した。

最優秀賞には、伊江漁協婦人部の島袋富子さんが選ばれた。

発表者	発表課題	所属
比嘉行三	私達の青年部活動について	国頭漁協青年部
島袋富子	トビウオの加工品開発	伊江漁協婦人部
池間正彦	青年部の組織と活動	伊良部漁協青年部
玉城トシ	ドンドン漬けを糸満市の特産品に	糸満漁協婦人部
上地ミサオ	トビウオの利用加工	八重山漁協婦人部



平成元年度第14回実績発表大会



発表者 比 嘉 行 三



発表者 玉 城 ト シ



発表者 上 地 ミ サ オ



発表者 島 袋 富 子



発表者 池 間 正 彦